

2024年度 カリキュラムマップ（芸術工学部 生産・工芸デザイン学科）

			ディプロマ・ポリシーの項目																
			凡例：◎達成のために特に必要な科目　○達成のために重要な科目																
			A：基礎的教養			B：コミュニケーション力			C：専門的技能			D：汎用的能力			E：社会的対応力				
			学士にふさわしい基礎的教養、学知及びキャリアプランニング能力を獲得する。			外国語の習得及びコミュニケーション能力を獲得する。			専門分野における知見及び技術、造形力及び表現力を獲得する。			設置する分野に共通する知識や技能を利用して、新しい価値を提案する力を獲得する。			社会課題・問題を解決する力及び高い倫理感と国際性に支えられた対応力、指導力及び管理能力を獲得する。				
学部			A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：専攻する分野において必要とされる専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。			B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人の考えを正しく理解し、自分の考えを他人に正しく伝える力を身につける。			C-1：技術、表現力、観察力、造形力を身につける。 C-2：課題解決に向けた計画力、構想力、創造力を身につける。 C-3：メディアと情報ネットワークを効果的に活用できる力を身につける。			D-1：専門的技能を、実践に結び付けて計画、創造、プレゼンテーションできる力を身につける。 D-2：目標に向けて多様な人たちと協働できる力を身につける。 D-3：他の分野を融合して新たな価値を提案する力を身につける。			E-1：社会変化に柔軟に対応し将来の姿・仕組みを構想、提案する力を身につける。 E-2：マネジメント力、指導力、管理能力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理能力を持ち、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。				
学科			A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識を基に、アイデアや創作活動の一助となる教養を身につける。 A-2：幅広い知識を基に、アイデアや創作活動の一助となる教養を身につける。 A-3：自ら創造したモノ・コトについて解説できるデザイン・アートの基礎的知識を身につける。			B-1：自らの思考や構想を表現するための日本語読解力、語彙力、文章表現力を身につける。 B-2：特定の外国語に触れ、コミュニケーションツールとして活用できる基礎力を身につける。 B-3：語学およびプレゼンテーション技能を習得し、自ら創造したモノ・コトについて説明し、他者からの反応を客観的に分析できる能力を身につける。			C-1：デザイン・アートをプランニングするための観察力、リサーチ力を身につける。 C-2：デザイン・アートをモデリングするための技術力、設計力を身につける。 C-3：デザイン・アートをプロモーションするためのデジタルスキルを身につける。			D-1：専門的技能を統合し、生み出した成果を示すための提案力、創造力、プレゼンテーション力を身につける。 D-2：プロジェクトやグループによる創作活動を実施するための計画力、協働力、提案力、実践力を身につける。			E-1：地域・社会、国際的な問題点を察知し、専門的スキルを持って問題解決策を提案できる力を身につける。 E-2：社会での役割と実践力、影響力の重要性を理解できる力を身につける。				
科目区分		授業科目の名称		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3	
専門教育科目	必修	生産・工芸デザイン概論	○	◎	○					○									
		生産・工芸デザイン基礎実習A	○	○						○	◎								
		生産・工芸デザイン基礎実習B	○	○						○	◎								
		生産・工芸デザインの現場			○													◎	
	選択必修	プロダクトデザイン実習Ⅰ		○							◎	○	○						
		ファッション・テキスタイル実習Ⅰ		○							◎	○	○						
		クラフト実習Ⅰ		○							◎	○							
		プロダクトデザイン実習Ⅱ		○							○	◎	○						
		ファッション・テキスタイル実習Ⅱ		○							○	◎	○						
		クラフト実習Ⅱ		○							○	◎							
		プロダクトデザイン応用実習Ⅰ							○	○	◎	◎	◎	○					
		ファッション・テキスタイル応用実習Ⅰ							○	○	◎	◎	◎	○					
		クラフト応用実習Ⅰ							○	○	◎			○					
		プロダクトデザイン応用実習Ⅱ							○	○	◎	◎	◎	○		○			
		ファッション・テキスタイル応用実習Ⅱ							○	○	◎	◎	◎	○		○			
		クラフト応用実習Ⅱ							○	○	◎	◎	◎	○		○			
	選択	学科入門セミナー					○		○						○				
		ユニバーサルデザイン	○	◎															
		素材・材料論	○	◎															
		プレゼンテーション基礎											◎	○					
		自然とデザイン	○	◎															
		身体とデザイン	○	◎															
		生活機器デザイン		○							◎								
		ファッションマーケティング		○							◎								
		デジタルファブリケーション										○	◎						

		ディプロマ・ポリシーの項目															
		凡例：◎達成のために特に必要な科目 ○達成のために重要な科目															
		A：基礎的教養	B：コミュニケーション力			C：専門的技能			D：汎用的能力			E：社会的対応力					
		学士にふさわしい基礎的教養、学知及びキャリアプランニング能力を獲得する。	外国語の習得及びコミュニケーション能力を獲得する。			専門分野における知見及び技術、造形力及び表現力を獲得する。			設置する分野に共通する知識や技能を利用して、新しい価値を提案する力を獲得する。			社会課題・問題を解決する力及び高い倫理感と国際性に支えられた対応力、指導力及び管理力を獲得する。					
学部		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：専攻する分野において必要とされる専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。	B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人の考えを正しく理解し、自分の考えを他人に正しく伝える力を身につける。			C-1：技術、表現力、観察力、造形力を身につける。 C-2：課題解決に向けた計画力、構想力、創造力を身につける。 C-3：メディアと情報ネットワークを効果的に活用できる力を身につける。			D-1：専門的技能を、実践に結び付けて計画、創造、プレゼンテーションできる力を身につける。 D-2：目標に向けて多様な人々と協働できる力を身につける。 D-3：他の分野を融合して新たな価値を提案する力を身につける。			E-1：社会変化に柔軟に対応し将来の姿・仕組みを構想、提案する力を身につける。 E-2：マネジメント力、指導力、管理力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理能力を持ち、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。					
学科		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識を基に、アイデアや創作活動の一助となる教養を身につける。 A-2：幅広い知識を基に、アイデアや創作活動の一助となる教養を身につける。 A-3：自ら創造したモノ・コトについて解説できるデザイン・アートの基礎的知識を身につける。	B-1：自らの思考や構想を表現するための日本語読解力、語彙力、文章表現力を身につける。 B-2：特定の外国語に触れ、コミュニケーションツールとして活用できる基礎力を身につける。 B-3：語学およびプレゼンテーション技能を習得し、自ら創造したモノ・コトについて説明し、他者からの反応を客観的に分析できる能力を身につける。			C-1：デザイン・アートをプランニングするための観察力、リサーチ力を身につける。 C-2：デザイン・アートをモデリングするための技術力、設計力を身につける。 C-3：デザイン・アートをプロモーションするためのデジタルスキルを身につける。			D-1：専門的技能を統合し、生み出した成果を示すための提案力、創造力、プレゼンテーション力を身につける。 D-2：プロジェクトやグループによる創作活動を実施するための計画力、協働力、提案力、実践力を身につける。			E-1：地域・社会、国際的な問題点を察知し、専門的技能を持って問題解決を提案できる力を身につける。 E-2：社会での役割と実践力、影響力の重要性を理解できる力を身につける。					
科目区分		授業科目の名称	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3
専門教育科目	選択	基礎撮影演習（モノ）									◎	○					
		プレゼンテーション応用									◎	○					
		3Dモデリング基礎								○	◎						
		製図法演習								◎							
		家具・インテリア製図								◎	◎						
		パターンメイキング								◎							
		テキスタイルプリントデザイン								◎	○						
		イメージ構想法		○					◎								
		インダストリアルデザイン		○					◎								
		デジタルプレゼンテーション									◎	○					
		3Dモデリング応用								◎	◎	○					
		アダプティブインタフェース演習								○	◎						
		ドレーピング								◎							
		テキスタイル基礎								◎							
		吹きガラス表現								◎							
		陶表現								◎							
		フィギュア応用表現								◎							
		デザインブランディング論		○					◎						○		
		デザインプロモーション演習		○								○			○		
		基礎撮影演習（ファッション）									◎	○					
		展示デザイン										◎					
		ファッション企画演習							○			◎			◎		
		ニットデザイン								◎							
		宝飾表現								◎							
		生産・工芸デザインプロジェクト										◎	◎	◎	◎		◎

		ディプロマ・ポリシーの項目															
		凡例：◎達成のために特に必要な科目 ○達成のために重要な科目															
		A：基礎的教養	B：コミュニケーション力			C：専門的技能			D：汎用的能力			E：社会的対応力					
		学士にふさわしい基礎的教養、学知及びキャリアプランニング能力を獲得する。	外国語の習得及びコミュニケーション能力を獲得する。			専門分野における知見及び技術、造形力及び表現力を獲得する。			設置する分野に共通する知識や技能を利用して、新しい価値を提案する力を獲得する。			社会課題・問題を解決する力及び高い倫理感と国際性に支えられた対応力、指導力及び管理力を獲得する。					
学部		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：専攻する分野において必要とされる専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。	B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人の考えを正しく理解し、自分の考えを他人に正しく伝える力を身につける。			C-1：技術、表現力、観察力、造形力を身につける。 C-2：課題解決に向けた計画力、構想力、創造力を身につける。 C-3：メディアと情報ネットワークを効果的に活用できる力を身につける。			D-1：専門的技能を、実践に結び付けて計画、創造、プレゼンテーションできる力を身につける。 D-2：目標に向けて多様な人々と協働できる力を身につける。 D-3：他の分野を融合して新たな価値を提案する力を身につける。			E-1：社会変化に柔軟に対応し将来の姿・仕組みを構想、提案する力を身につける。 E-2：マネジメント力、指導力、管理力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理力を持ち、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。					
学科		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識を基に、アイデアや創作活動の一助となる教養を身につける。 A-2：幅広い知識を基に、アイデアや創作活動の一助となる教養を身につける。 A-3：自ら創造したモノ・コトについて解説できるデザイン・アートの基礎的知識を身につける。	B-1：自らの思考や構想を表現するための日本語読解力、語彙力、文章表現力を身につける。 B-2：特定の外国語に触れ、コミュニケーションツールとして活用できる基礎力を身につける。 B-3：語学およびプレゼンテーション技能を習得し、自ら創造したモノ・コトについて説明し、他者からの反応を客観的に分析できる能力を身につける。			C-1：デザイン・アートをプランニングするための観察力、リサーチ力を身につける。 C-2：デザイン・アートをモデリングするための技術力、設計力を身につける。 C-3：デザイン・アートをプロモーションするためのデジタルスキルを身につける。			D-1：専門的技能を統合し、生み出した成果を示すための提案力、創造力、プレゼンテーション力を身につける。 D-2：プロジェクトやグループによる創作活動を実施するための計画力、協働力、提案力、実践力を身につける。			E-1：地域・社会、国際的な問題点を察知し、専門的スキルを持って問題解決策を提案できる力を身につける。 E-2：社会での役割と実践力、影響力の重要性を理解できる力を身につける。					
科目区分	授業科目の名称		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3
専門教育科目	選択	ファッション・デジタルクリエーション								◎	◎						
		ガラス表現								◎							
		器表現								◎							
		ジュエリー表現								◎							
		フィギュア表現								◎							
		ファッション空間演出									○	◎	◎				
	卒業研究	卒業研究				○		○	◎	◎	◎	◎	○	◎			○